

## 長南町包括支援センター 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画

事業名		令和6年度事業報告		令和7年度事業計画	
		事業計画	実施内容	目標	計画
総合事業	介護予防・生活支援サービス事業	総合事業における介護予防プランの作成 委託に係る居宅介護支援事業所との調整	介護予防プラン 年間222件作成 その内、208件居宅介護支援事業所に委託	本人の主体的な活動を支援し、自立支援を目指したケアマネジメントを行う	・介護予防ケアマネジメントの実施 ・委託ケースの適切な管理
		介護予防プラン委託に係る居宅介護支援事業所との調整			
	通所型サービスA	事業対象者に対して、委託先でサービスの提供をする	介護サービス事業所1ヶ所へ委託し、延べ48人参加	対象者の生活機能の維持、向上を目指す	運動、レクリエーションを中心とした介護予防サービスを実施する
	一般介護予防事業	介護予防普及啓発事業	出張介護予防教室の開催	まきば 利用人数 15人 12回開催 延べ132人参加 蔵持上・下 利用人数 31人 8回開催 延べ113人参加 その他、3カ所の団体で開催 延べ 43人参加	・介護予防について普及啓発し、地域で介護予防活動を継続できるよう支援する ・出張介護予防教室の実施 ・地域での介護予防活動普及のための教室を開催
		地域介護予防活動支援事業	介護予防活動の地域展開を目指し、支援する	出張らちな運動教室 4ヶ所で開催 61人参加 いきいき百歳体操 14人参加 6回実施 延べ69人参加 出張らちな運動教室 3カ所で開催 37人参加	
		地域リハビリテーション活動支援事業	地域における介護予防の取組を機能強化するため、リハビリテーション専門職等の派遣を支援する	介護予防教室で、リハビリ専門職の講義や体操の指導を実施 年2回	
セ・地域 センター包括 の運営	総合相談支援業務	高齢者やその家族、地域住民からの相談支援を実施	相談件数 297件 延504件 家族からの相談が多く、主な内容は介護申請についての相談	包括支援センターを周知し、必要に応じて関係機関につなげる	・包括支援センター事業のチラシを設置 ・ホームページの内容の充実
	権利擁護業務	成年後見制度の活用促進、高齢者虐待への対応	成年後見制度の相談 2件 高齢者虐待の相談 2件	成年後見制度の支援、高齢者虐待への迅速な対応	関係機関と連携し、支援する
	包括的・継続的ケアマネジメント業務	町介護支援専門員連絡会の開催、困難事例への支援等、ケアマネジャーに対する支援を実施	町内ケアマネ連絡会 年5回開催 ケース検討、情報交換を実施	介護支援専門員の資質向上	定期的なケアマネ連絡会の開催、相談への対応、行政からの情報提供、困難事例に対する支援を行う
包括的 支援事業 社会 保障充実 分	在宅医療・介護連携の 推進事業	地域の医療・介護サービスの資源の把握	医療機関、介護事業所を把握し町ホームページに掲載 確認し更新する	・地域の医療、介護事業所を把握、更新し、町ホームページに掲載。 ・長生管内包括連絡会は年6回開催 ・病院ソーシャルワーカーと介護保険申請の相談や、退院後の支援相談の実施 ・千葉県連携シートを活用し、病院との連携を図る ・千葉県連携シートを活用し、病院との連携を図る ・包括窓口で相談支援の実施 ・町ケアマネ連絡会で、虐待防止への取り組みについて、災害時対応への要望の聞き取りを実施 ・認知症サポート医による認知症学習会 (10回開催 延べ 55人参加)	・地域の関係機関と連携を図り、在宅で医療、介護を受けられる体制を目指す ・包括連絡会で情報交換しながら、課題の抽出を行う ・病院やケアマネジャーとの連携を図り、切れ目のない医療、介護の提供が受けられるよう支援する
		在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の検討	医師会や長生郡内包括と連携し検討する		
		切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築	病院やケアマネジャーとの連携を図る		
		在宅医療・介護関係者の情報の共有支援	千葉県地域生活連携シートを活用し情報共有を図る		
		在宅医療・介護関係者に関する相談支援	包括支援センターで相談支援の実施		
		医療・介護関係者の研修	研修会の開催		
		地域住民への普及啓発	認知症サポート医による認知症学習会の実施(月1回)、パンフレットの配布		
	生活支援体制整備事業	関係市区町村の連携	長生管内包括支援センター連絡会で連携を図る(年6回)		
		生活支援コーディネーターの配置	社会福祉協議会に配置	・生活支援コーディネーターを中心に会議を4回開催し、買い物支援事業年24回、生活支援ニーズの把握、ボランティア募集をして14人登録 ・暮らしのおたすけ帳を作成し、独居高齢者世帯に配布、窓口に配置	・定期的に会議を開催 ・生活支援コーディネーターの地域ケア会議への参加
		協議体の配置	協議体を設置し(社協委託)高齢者の社会参加、生活支援の充実を推進する		
	認知症総合支援事業	認知症初期集中支援事業	認知症初期集中支援チームの設置	・認知症初期集中支援チームは月1回会議を行い、29件の認知症高齢者のケース検討を実施。 ・認知症サポート医による個別相談を6件実施 ・おしゃべり茶会27回実施 延べ262人参加	認知症の人やその家族を支援する ・認知症初期集中支援チーム会議の開催 ・認知症の相談支援、認知症カフェの支援
		認知症地域支援・ケア向上事業	認知症コーディネーター、認知症地域支援推進員を配置し相談支援を実施		
	地域ケア会議推進事業	個別ケースの地域ケア会議を積み重ね、地域課題を把握する	介護予防のための地域ケア個別会議 年3回開催 困難事例の地域ケア会議 1回開催	地域の課題を把握し、高齢者の介護予防・自立支援に資する支援を行う	介護予防のための地域ケア個別会議の開催
任意事業	介護給付費適正化事業	介護給付を必要とする受給者を適切に認定し、持続可能な介護保険制度の構築を図る。	・要介護認定の適正化、ケアプランの点検	給付の適正化を図る	・要介護認定の適正化 ・ケアプラン点検の実施
	認知症サポートー養成講座	認知症の人と家族を地域で支える認知症サポートーを養成する	66人に認知症サポートー養成講座を実施 長南小学校4年生と先生 計46人、長南町食育推進協議会12人、つむぎカフェ参加者8人	認知症の正しい理解、や知識を持ち、地域で認知症の人や家族を見守るサポートーを養成する	・小規模グループでの開催 ・小学校での開催
介護予防支援事業		介護保険における予防給付の対象となる要支援の方の介護予防支援を行う。業務の一部を居宅介護支援事業所へ委託	介護予防支援計画プラン 年間538件作成 その内、526件居宅介護支援事業所に委託	本人の主体的な活動を支援し、自立支援を目指したケアマネジメントを行う	・介護予防支援の実施 ・委託ケースの適切な管理